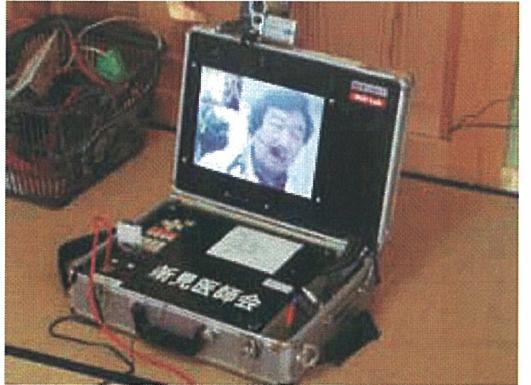


3 実験中写真

Doctor 側	
	
通信端末(ユーザー側)	
	
	

2007年2月28日

実験報告書 13

1 実験内容

実験名：遠隔生活習慣病相談実験

日時：2007/02/28 15:10-15:50

場所：Ibox←c さん宅

2 実験結果

2.1 実験時間

診療開始：15:10 診療終了：15:45 (35分間)

実験終了：15:50

2.2 実験の問題点と対策

問 題 点		対 策
通信回線	問題なし。	N/A
通信端末(ユーザー側)	画面がくずれた。	検討する
Doctor 側	画面がくずれた。	検討する
画像転送	未実施	
その他		

3 実験中写真



2007年3月1日

実験報告書 14

1 実験内容

実験名：遠隔在宅医療支援実験

日時：2007/03/01 15:10-15:40

場所：E病院リハビリ室↔さん宅

2 実験結果

2.1 実験時間

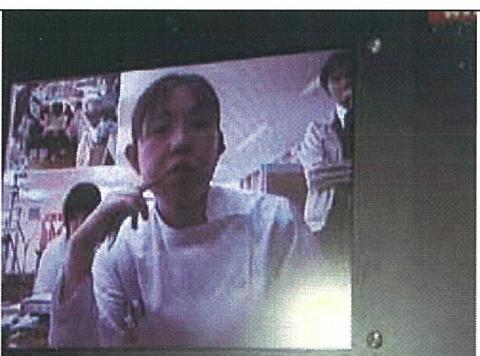
診療開始：15:10 診療終了：15:38 (28分間)

実験終了：15:40

2.2 実験の問題点と対策

問題点		対策
通信回線	問題なし。	N/A
通信端末(ユーザー側)	問題なし。	N/A
Doctor 側	問題なし。	N/A
画像転送	未実施	
その他		

3 実験中写真

Doctor 側	
	
	
通信端末(ユーザー側)	
	

2007年3月6日

実験報告書 15

1 実験内容

実験名：遠隔在宅医療支援実験

日時：2007/03/06 11:22-11:35

場所：D佐診療所↔さん宅

2 実験結果

2.1 実験時間

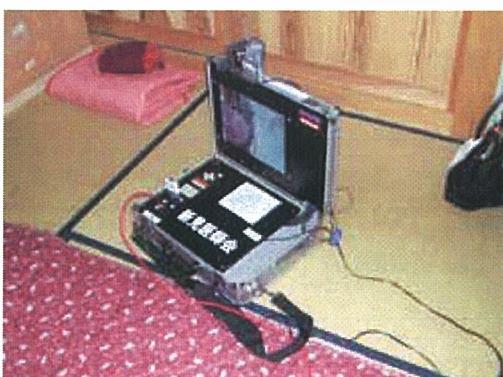
診療開始：11:22 診療終了：11:29 (7分間)

実験終了：11:35

2.2 実験の問題点と対策

問題点		対策
通信回線	問題なし。	N/A
通信端末(ユーザー側)	問題なし。	N/A
Doctor 側	問題なし。	N/A
画像転送	問題なし。	N/A
その他		

3 実験中写真

Doctor 側	
	
通信端末(ユーザー側)	
	
	

2007年3月7日

実験報告書 16

1 実験内容

実験名：遠隔在宅医療支援実験

日時：2007/03/07 13:30-13:55

場所：B 診療所←もさん宅

2 実験結果

2.1 実験時間

診療開始：13:30 診療終了：13:45（15分間）

実験終了：13:55

2.2 実験の問題点と対策

問 題 点		対 策
通信回線	実験前テストで通信ができなかった。実験中は問題なし。	検討する。
通信端末(ユーザー側)	問題なし。	N/A
Doctor 側	問題なし。	N/A
画像転送	問題なし。	N/A
その他		

3 実験中写真	
通信端末(ユーザー側)	

第3章 高齢者の健康と生活・医療の意識調査

I 調査の概要

1. 調査対象者

新見市内在住の高齢者世帯のうち無作為に抽出した、一般高齢者 200 名、要介護高齢者 200 名とその家族。

2. 調査機関

2006 年 2 月 15 日から 2 月 28 日

3. 調査方法

自記式質問紙を作成し、郵送による配布、回収を行った。

4. 調査内容

属性および健康問題に関すること、医療・看護・介護に関すること、遠隔医療システムに関すること、遠隔お買い物システムに関するなどを多肢選択式及び自由記載方式の構成的質問紙による回答を求めた。

5. 分析方法

単純集計

6. 倫理的配慮

調査目的および結果の処理方法や、匿名性の保持および調査への協力の有無で何らかの不利益をこうむることがないことを文書で説明し、協力を依頼した。

II 一般高齢者の調査結果

配布数 200 件、そのうち長期不在で届かなかつたもの 1 件、計 199 件のうち、返信により回答があったものは 140 件、回収率 70.1% であった。

調査用紙への記載は、本人が 117 名 (83.6%) であった。その他配偶者、子、子の配偶者などが記載への協力を行っていた。

<調査対象者ご本人のことをお尋ねします>

問 1 あなたの性別はどちらですか。

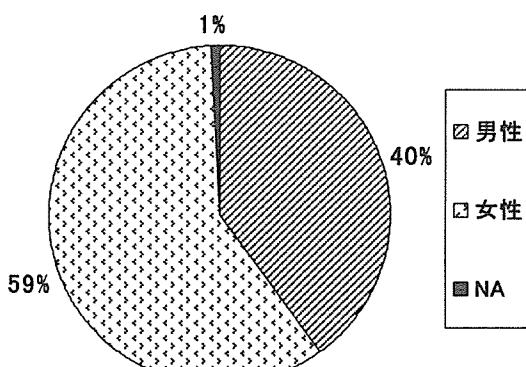


図1:性別

男性が 56 名 (40%)、女性が 83 名 (59.3%) 無回答が 1 名 (0.7%) で、女性がやや多かった。

問2 あなたの年齢を教えてください。

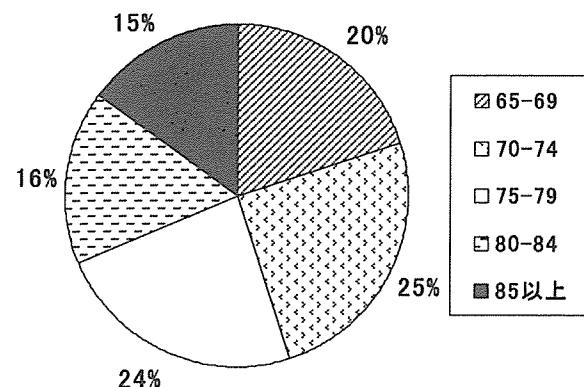


図2:年齢

65～69歳が28名(20%)、70～74歳が35名(25%)、75～79歳が33名(23.6%)、80～84歳が23名(16.4%)、85歳以上が21名(15%)であった。

前期高齢者が63名(45%)、後期高齢者が67名(55%)で、やや後期高齢者が多かった。

問3 あなたのお住まいの地区は？

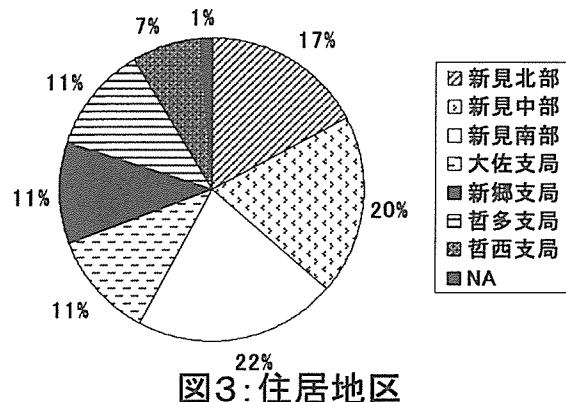


図3:住居地区

対象者の住居地区は、新見北部が24名(17.1%)、新見中部が27名(19.3%)、新見南部が30名(21.4%)、大佐支局が16名(11.4%)、新郷支局が15名(10.7%)、哲多支局が16名(11.4%)、哲西支局が10名(7.1%)、無回答が2名(1.4%)であった。

問4 家族構成は？

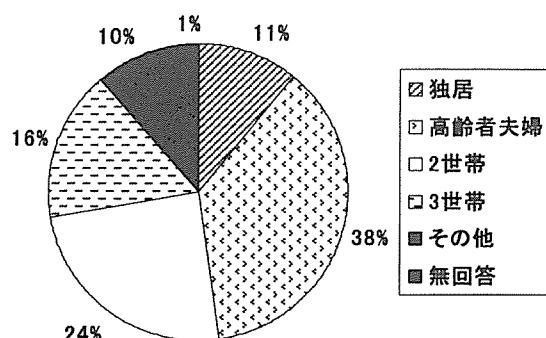


図4:家族構成

家族構成は、独居高齢者が15名(10.7%)、高齢者夫婦世帯が52名(37.1%)、3世帯が34名(24.3%)、3世帯が23名(16.4%)、その他が14名(10.0%)、無回答が2名(1.4%)であった。

独居高齢者世帯および高齢者夫婦世帯で47.8%を占めていた。

問5 あなたの日常生活で気になっていることはありますか？（複数回答可）

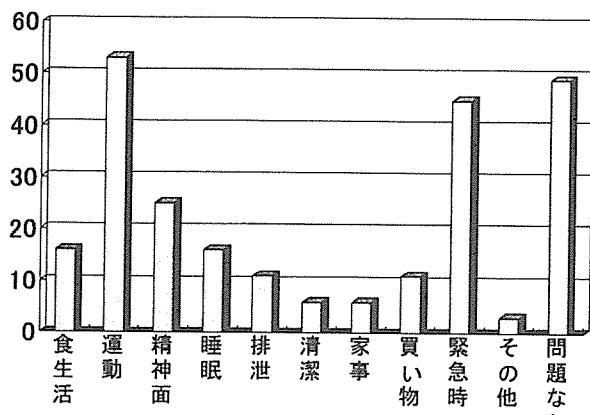


図5: 日常生活の気になること

「1. 食生活の不規則さや栄養のバランスについて」は 16 名 (11.4%)、「2. 運動不足や足腰の障害について」は 53 名 (37.9%) が気になると答え、最も多かった。「3. 精神的なストレスなどについて」は 25 名 (17.9%)、「4. 不眠などの睡眠障害について」は 16 名 (11.4%)、「5. 失禁や便秘などの排泄の障害について」は 11 名 (7.9%)、「6. 入浴や歯磨きなど清潔について」6名 (4.3%)、「7. 掃除や洗濯など家事について」6名 (4.3%)、「8. 買い物など外出について」11名 (7.9%)、「9. 緊急の出来事が起こった時にについて」が 45 名 (32.1%) が気になると答え、2番目に多い回答であった。「10. その他」3名 (2.1%)、「11. 特に気になることはない」と答えた者 49名 (35%) であった。

問6 健康状態は？

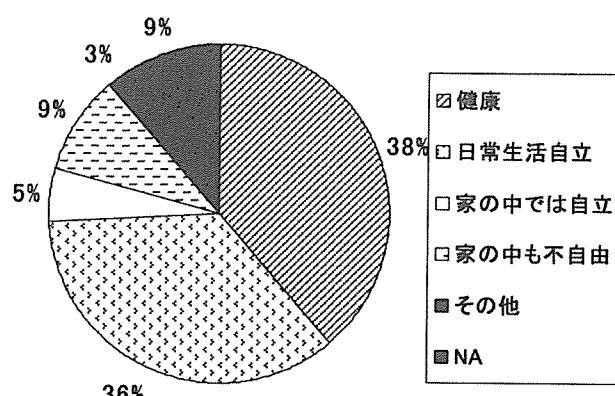


図6: 健康状態

現在、健康で普通に生活している人は 54 名 (38.6%)、日常生活はほぼ自立し、外出もできる人は 50 名 (35.7%)、外出は一人でできないが、家の中のことにはできる人は 7 名 (5%)、家の中でも一人では不自由で誰かの手助けが必要な人は 13 名 (9.3%)、その他 4 名 (2.9%)、無回答 12 名 (8.6%) であった。回答者の 74.3% はほぼ健康で自立した生活が可能な人であった。

問7 あなたの健康で不安なことはありますか？（複数回答可）

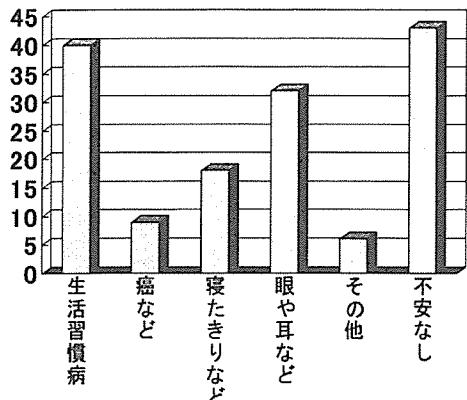
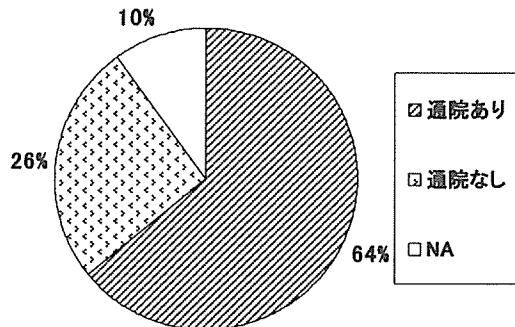


図7: 健康への不安

問8 あなたは現在、何らかの病気で通院していますか？



通院している人は 90 名 (64.3%)、していない人は 36 名 (25.7%)、無回答 14 名 (10%) であった。

図8: 通院について

問10 病院にかかる方法は？

通院している人のうち 87 名が通院で、3 名が往診であった。
通院回数はついて平均 1.9 回で、往診回数はついて平均 2.3 回であった。

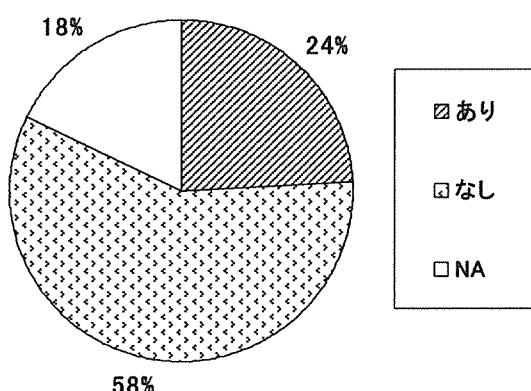
問11 病院までの手段・時間とかかる交通費は？

季節	手 段	件数	時間	交通費	件数
夏場	① 自分又は家族の自動車	67	1. 3	① 1000 円未満	27
	② 身内に頼む	6		② 1000～3000 円	16
	③ 乗合	1		③ 3000～5000 円	5
	④ J R	3		④ 5000～10000 円	3
	⑤ バス	8		⑤ 1 万円以上	3
	⑥ タクシー	6		無回答	86
	⑦ 介護タクシー	0			
	⑧ デイサービスの時	1			
	⑨その他 ()	5			

冬場	① 自分又は家族の自動車	61	1. 6	① 1000円未満	23
	② 身内に頼む	8		② 1000~3000円	18
	③ 乗合	1		③ 3000~5000円	6
	④ JR	3		④ 5000~10000円	3
	⑤ バス	8		⑤ 1万円以上	4
	⑥ タクシー	6		無回答	
	⑦ 介護タクシー	0			
	⑧ デイサービスの時	1			
	⑨ その他 ()	5			
					86

病院までの手段については、自分または家族の自動車が最も多く、公共交通機関を利用すると答えた者は少数であった。時間は夏場は1.3時間、冬場は1.6時間と冬場がやや時間がかかっていたが、手段や経費については大きな差は見られなかった。

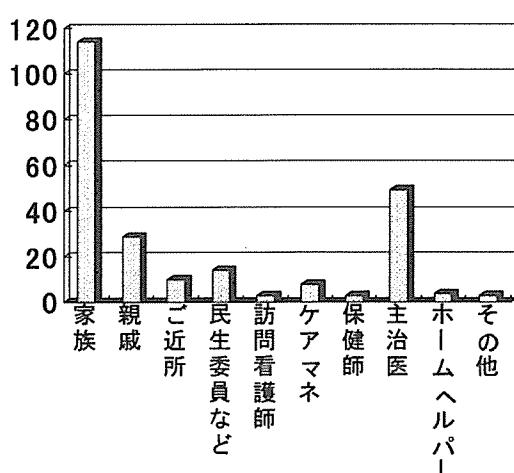
問12 通院時に付き添いがありますか？



通院時の付き添いが「ある」と答えた人は34名(24.3%)、「無い」と答えた人は81名(57.9%)、無回答は25名(17.9%)であった。

図9:通院時の付き添いについて

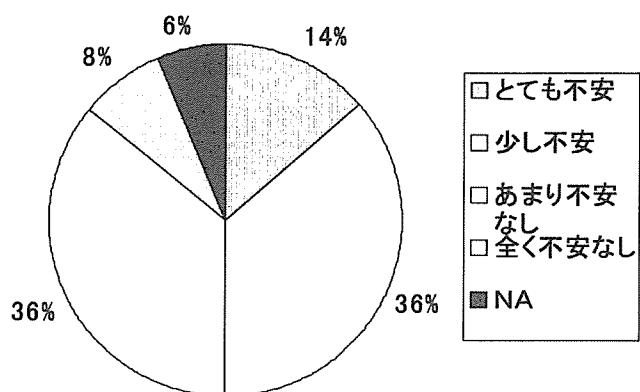
問13 病気や介護について困った時に誰に相談したいですか？(複数回答可)



「1. 家族」は114名(81.4%)、「2. 親戚」は29名(20.7%)、「3. ご近所の方」10名(7.1%)、「4. 民生委員・愛育委員」14名(10%)、「5. 訪問看護師」3名(2.1%)、「6. ケアマネジャー」8名(5.7%)、「7. 市の保健師」3名(2.1%)、「8. 主治医」49名(35%)、「9. ホームヘルパー」4名(2.9%)、「10. その他」3名(2.1%)であった。

図10:困ったときの相談相手

問14 病気や介護について不安がありますか？



とても不安と答えたものは 19 名 (13.6%)、少し不安は 51 名 (36.4%)、あまり不安はないは 50 名 (35.7%)、全く不安はないは 11 名 (7.9%) 向かい等は 9 名 (6.4%) であった。少しでも不安のあると回答したものは、半数であった。

図11:病気や介護に不安があるか？

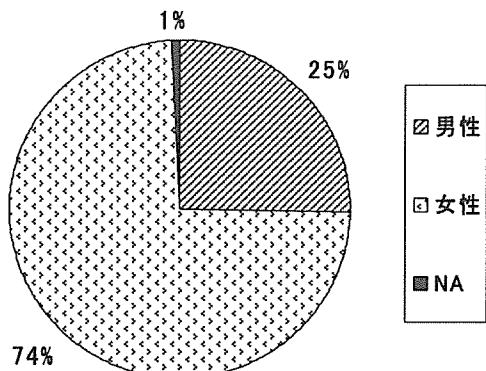
III 要介護高齢者の調査結果

配布数 200 件、そのうち返信により回答があったものは 130 件、回収率 65% であった。返信のうち 3 件は期限を越えての回収であったため、今回の集計は 127 件で行った。

調査用紙への記載は、本人が 53 名 (41.76%) であった。次に子が 38 名 (29.9%) で、その他配偶者、子の配偶者などが記載への協力をしていた。

<調査対象者ご本人のことをお尋ねします>

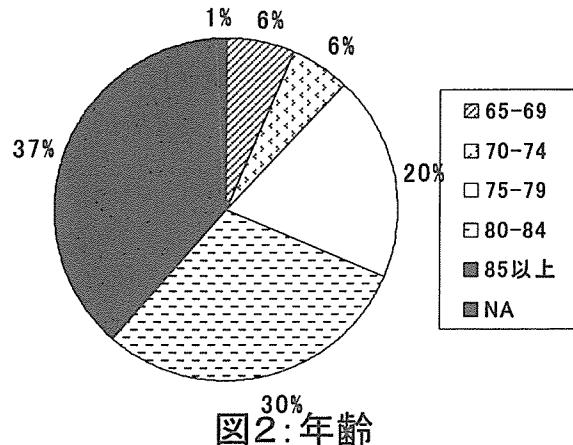
問1 あなたの性別はどちらですか。



男性が 32 名 (25.2%)、女性が 94 名 (74%)、無回答が 1 名 (0.8%) で、女性が約 3 倍を占めていた。

図1:性別

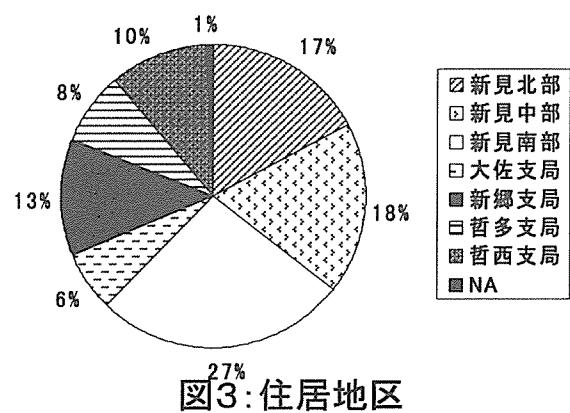
問2 あなたの年齢を教えてください。



65～69歳が8名(63%)、70～74歳が7名(5.5%)、75～79歳が25名(19.7%)、80～84歳が38名(29.9%)、85歳以上が48名(37.8%)であった。

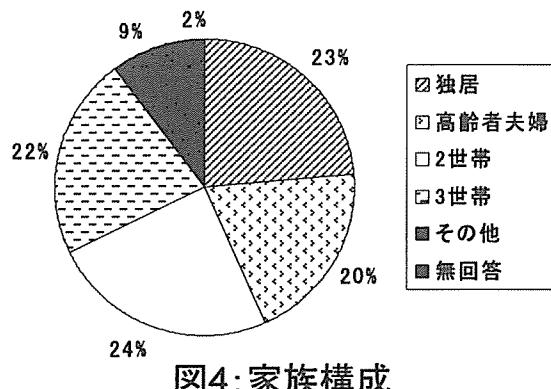
前期高齢者が15名(11.8%)、後期高齢者が109名(87.4%)で、後期高齢者が9割近くを占めていた。

問3 あなたのお住まいの地区は？



対象者の住居地区は、新見北部が22名(17.3%)、新見中部が23名(18.1%)、新見南部が34名(26.8%)、大佐支局が8名(6.3%)、新郷支局が16名(12.6%)、哲多支局が10名(7.9%)、哲西支局が13名(10.2%)、無回答が1名(0.8%)であった。

問4 家族構成は？



家族構成は、独居高齢者が30名(23.6%)、高齢者夫婦世帯が25名(19.7%)、2世帯が31名(24.4%)、3世帯が28名(22.0%)、その他が11名(8.7%)、無回答が2名(1.6%)であった。

独居高齢者世帯および高齢者夫婦世帯で43.3%を占めていた。

問5 要介護度は？

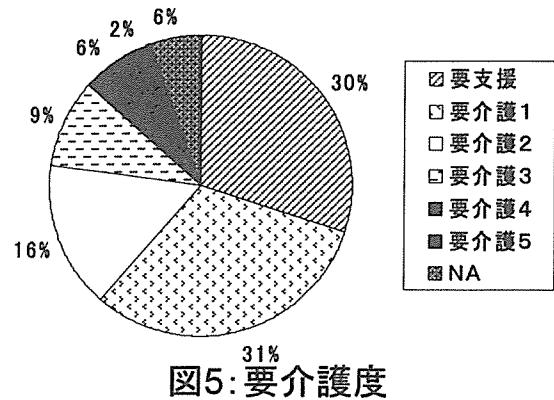


図5:要介護度

要支援 38名 (29.9%)、要介護1は 40名 (31.5%)、要介護2は 20名 (15.7%)、要介護3は 12名 (9.4%)、要介護4は 7名 (5.5%)、要介護5は 3名 (2.4%) であった。要支援、要介護1で 61.4%を占めていた。

問6 あなたの日常生活で気になっていることはありますか？（複数回答可）

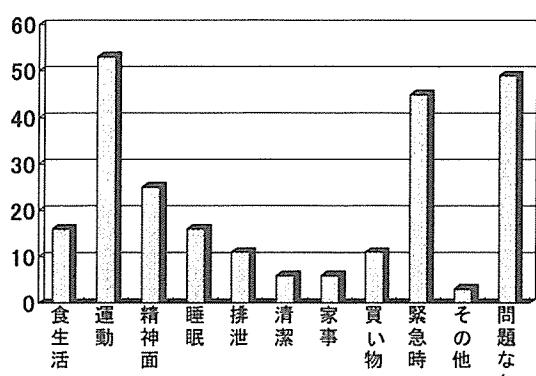


図6:日常生活の気になること

名 (16.5%)、「8. 買い物など外出について」27名 (21.3%)、「9. 緊急の出来事が起こった時について」が 51名 (40.2%) が気になると答え、2番目に多い回答であった。「10. その他」4名 (3.1%)、「11. 特に気にならることはない」と答えた者 6名 (4.7%) であった。

問7 健康状態は？

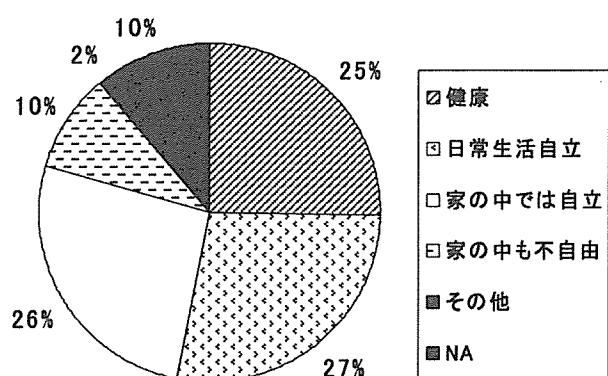


図7:健康状態

現在、健康で普通に生活している人は 32名 (25.2%)、日常生活はほぼ自立し、外出もできる人は 35名 (27.6%)、外出は一人でできないが、家の中のことにはできる人は 33名 (26.0%)、家の中でも一人では不自由で誰かの手助けが必要な人は 12名 (9.4%)、その他 2名 (1.6%)、無回答 13名 (10.2%) であった。

問8 あなたの健康で不安なことはありますか？（複数回答可）

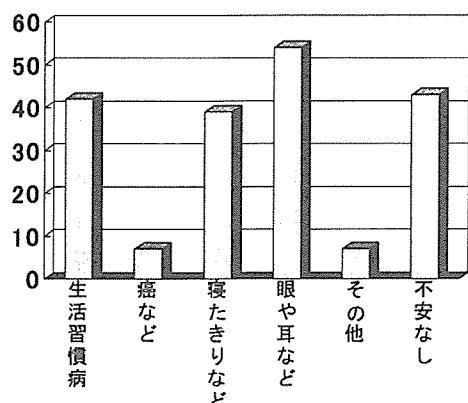
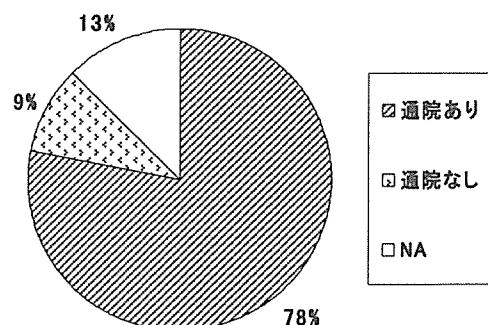


図8: 健康への不安

問9 あなたは現在、何らかの病気で通院していますか？



通院している人は 99 名 (78.0%)、していない人は 12 名 (9.4%)、無回答 16 名 (12.6%) であった。

図9: 通院について

問11 病院にかかる方法は？

通院している人のうち 97 名が通院で、7 名が往診であった。

通院回数はつまに平均 1.9 回で、往診回数はつまに平均 2.6 回であった。

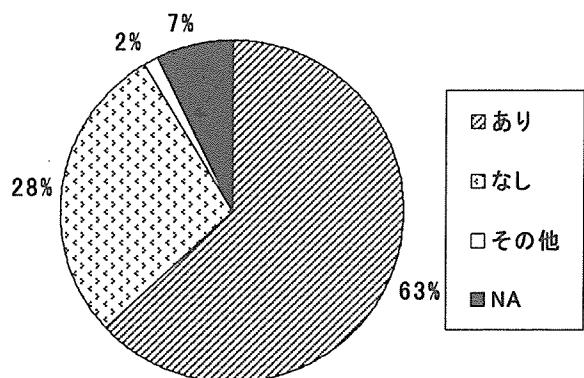
問12 病院までの手段・時間とかかる交通費は？

季節	手 段	件数	時間	交通費	件数
夏場	⑨ 自分又は家族の自動車	57		⑤ 1000 円未満	26
	⑩ 身内に頼む	28		⑥ 1000～3000 円	23
	⑪ 乗合	0		⑦ 3000～5000 円	12
	⑫ J R	2		⑧ 5000～10000 円	3
	⑬ バス	12		⑤ 1 万円以上	3
	⑭ タクシー	14		無回答	60
	⑮ 介護タクシー	4			
	⑯ デイサービスの時	0			

	⑨その他 () 無回答	2 7			
冬場	⑨ 自分又は家族の自動車	57		⑤ 1000 円未満	26
	⑩ 身内に頼む	27		⑥ 1000~3000 円	22
	⑪ 乗合	1		⑦ 3000~5000 円	9
	⑫ JR	2		⑧ 5000~10000 円	5
	⑬ バス	9		⑤ 1 万円以上	2
	⑭ タクシー	14		無回答	63
	⑮ 介護タクシー	5			
	⑯ デイサービスの時	1			
	⑨その他 () 無回答	2 9			

病院までの手段については、自分または家族の自動車が最も多く、公共交通機関の中でもタクシーやバスを利用する場合があった。手段や経費については大きな差は見られなかった。

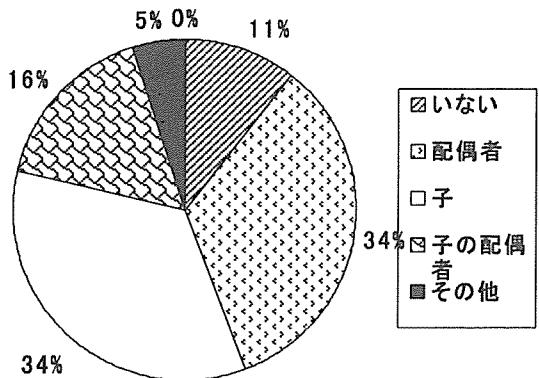
問 13 通院時に付き添いがありますか？



通院時の付き添いが「ある」と答えた人は 80 名 (63.0%)、「無い」と答えた人は 36 名 (28.3%)、その他 2 名 (1.6%)、無回答は 9 名 (7.1%) であった。

図10:通院時の付き添いについて

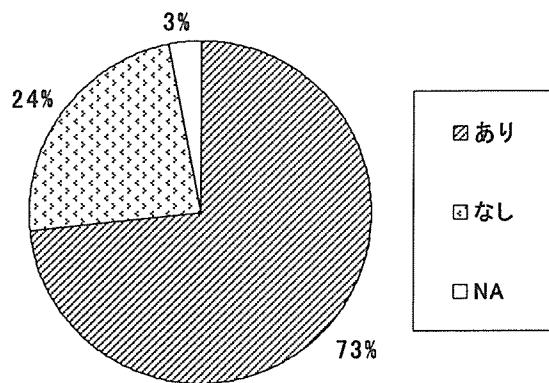
問 14 あなたをお世話されているご家族はどなたですか？



介護家族は、いないと答えたものは 13 名 (10.2%)、配偶者は 41 名 (32.3%)、子は 42 名 (33.1%)、子の配偶者は 20 名 (15.7%)、その他 6 名 (4.7%)、無回答は 5 名 (3.9%) であった。

図11:介護家族は？

問14 利用しているサービスがありますか。



何らかのサービスを利用していると答えたものは、93名(73.2%)、利用していないものは30名(23.6%)、無回答4名(3.1%)であった。

図13:サービス利用は？

問16 「ある」と答えた方はどのサービスを使っていますか。(複数回答可)

サービスを利用している93名のうち、「1. デイサービス（通所介護）・デイケア（通所リハビリ）」の利用が62名(66.7%)、「2. ショートステイ（短期入所）」が12名(12.9%)、「3. ホームヘルプサービス（訪問介護）」が18名(19.4%)、「4. 訪問看護」は9名(9.7%)、「5. 訪問リハビリ」は2名(2.2%)、「6. 福祉用具の購入支給」は12名(19.2%)、「7. 福祉用具の貸与」は23名(24.7%)、「8. 住宅改修費の支給」7名(7.5%)であった。

問17 「ない」と答えた方は、その理由を教えてください。

サービス利用がないと答えた30名のうち、「自分でできる」9名(30%)、「家族が助ける」12名(40%)、「利用料が高い」1名(3.3%)、その他3名(10%)であった。

問18 利用の「ある」「ない」どちらの方も、こんなサービスが欲しいと思うものを教えてください。

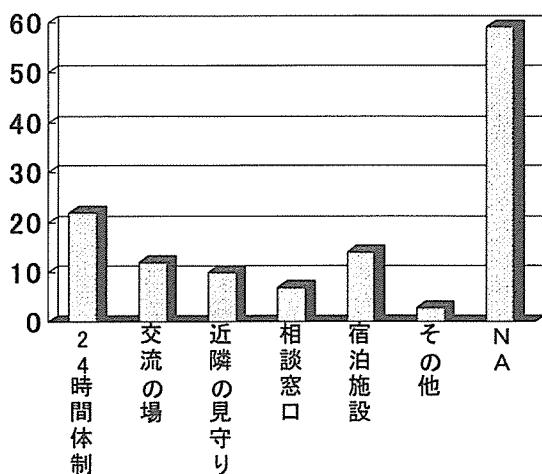


図14:希望のサービスは？

アへの希望があることが推測される。

「1. 24時間体制の安心できるサービス」22名(17.3%)、「2. 日中の活動や交流ができる場が近くにある」12名(9.4%)、「3. 近隣の人がお互いに超え掛や見守りを行う」10名(7.9%)、「4. 気軽に相談できる窓口が身近にある」7名(5.5%)、「5. 必要な時に宿泊できる施設がある」14名(11.0%)、「その他」3名(2.4%)、向かい等59名(46.5%)であった。

無回答が半数を占めたが、24時間体制や宿泊施設など、夜間のケ

問19 病気や介護について困った時に誰に相談したいですか？（複数回答可）

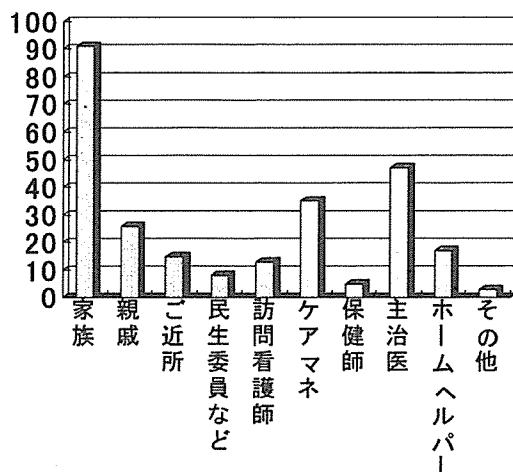


図15: 困ったときの相談相手

「家族」は 91 名 (71.7%)、「2. 親戚」は 26 名 (20.5%)、「3. ご近所の方」 15 名 (11.8%)、「4. 民生委員・愛育委員」8 名 (6.3%)、「5. 訪問看護師」13 名 (10.2%)、「6. ケアマネジャー」 35 名 (27.6%)、「7. 市の保健師」 5 名 (3.9%)、「8. 主治医」 47 名 (37%)、「9. ホームヘルパー」 17 名 (13.4%)、「10. その他」 1 名 (0.8%) であった。

問15 病気や介護について不安がありますか？

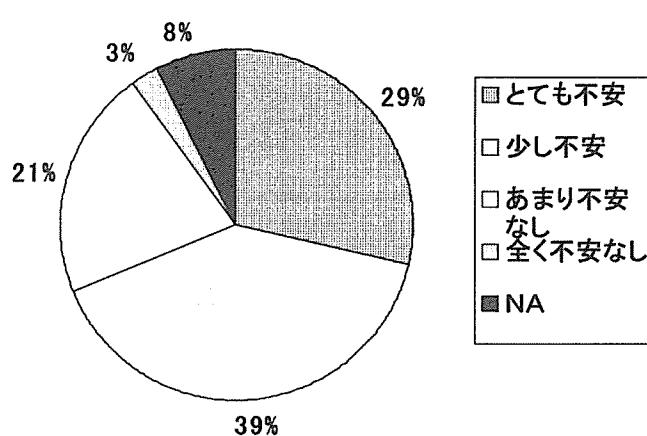


図16: 病気や介護に不安があるか？

とても不安と答えたものは 34 名 (26.8%)、少し不安は 48 名 (37.8%)、あまり不安はないは 25 名 (19.7%)、全く不安はないは 3 名 (2.4%) 無回答は 17 名 (13.4%) であった。少しでも不安のあると回答したものは、約 65% 見られた。